

アル・アクサ洪水第691日目：ナセル病院で新たなイスラエルによる虐殺、軍がさらに5人のジャーナリストを暗殺

Palestine Chronicle、2025年8月26日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



ジャーナリストたちは、この恐ろしい虐殺を非難するため、カーン・ユニス市のナセル医療複合施設で座り込みを行った。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- * イスラエル軍のナセル総合病院への攻撃で、6人のパレスチナ人ジャーナリストが死亡した。
- * 外国人記者協会は「主要な国際メディアのジャーナリスト数名が殺害されたことに対する衝撃と怒り」を表明した。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルのガザ攻撃の犠牲者は、死者62,819人、負傷者158,629人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月27日 1:27am (パレスチナ時間)

* パレスチナ・クロニクル：今日、アル・カッサム旅団は前に行った待ち伏せ攻撃の映像を公開した。ガザ回廊北部のベイト・ハヌーンでイスラエル軍を見事に待ち伏せ攻撃し、兵士5人を殺害し、約20人を負傷させた。

8月27日 1:21am

* パレスチナ・メディア：ナセル総合病院のボランティアの医師はアル・ジャジーラに対し、病院が最も基本的な医療品の不足で、非常に危機的な状態だと語った。

8月27日 1:06am

*パレスチナ・クロニクル：ハアレツ紙によると、イスラエルのディアスポラ省は、TikTok インフルエンサーを選んで、その一団を軍の護衛にもとでガザへ送り込み、国際ジャーナリストには拒否している援助物資配給所や攻撃で破壊した場所への立ち入りを許可し、援助物資配給に関する公式報道をする任務を与えた¹。

8月26日 11:22 pm

*パレスチナ・クロニクル：国際法律家委員会は、国際司法裁判所 (ICJ) のジュリア・セプティンデ副署長のイスラエルに関する発言が「裁判所の公平性を著しく損なう」恐れがあるとし、彼女に対する調査を正式に要請した²。

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエル占領軍は、自分たちが行ったナセル総合病院の虐殺に関して虚偽をでっち上げた。彼らは病院近くのカメラを空爆しただけだと言ったが、その「カメラ」とはロイター通信のカメラマンのカメラであった。ガザ市民防衛団と記者たちが救出に駆け付けたが、彼らも占領軍から意図的に直接的に攻撃された。占領軍は犠牲者6人のリストを公表して、彼らは戦闘員だったと主張したが、その6人はナセル病院以外の場所の戦闘で死亡した人々で、当時病院にいた人ではなかった。病院にいた人々はみんな名前も職業も分かっていた人たちで、イスラエルから指名手配されている戦闘員はいなかった。

8月26日 11:06 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国人作家のトーマス・フリードマンはニューヨーク・タイムズの意見記事で、イスラエルはガザ・ジェノサイドを続けることによって「自殺行為」を行っており、「除け者国家になる道を歩んでいる」と書いた。

([Thomas L. Friedman, "Israel's Gaza Campaign Is Making It a Pariah State", *New York Times*, Opinion, Aug 25, 2025](#))

8月26日 11:05 pm

*パレスチナ・クロニクル：モハメド・エル・モクタールはパレスチナ・クロニクルに対する訴訟³は、法律問題ではなく、パレスチナ・ジャーナリズムを沈黙させるものだとして主張している。好戦的なイスラエル軍の根拠のない主張に基づいたこの告訴は、反テロを歪めて表現の自由を破壊する武器にしている。目的は明らかで、パレスチナに関する言葉を犯罪化し、真実を犯罪であるかのように罰しようとする行為だ。司法行為ではなく、脅迫である。

8月26日 9:48 pm

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、「我々はパレスチナ国樹立を阻止すると言った。その通りに実行する」と述べた。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相と閣僚が何かを祝賀する食事会をしているエルサレムのレストランに、デモ隊がやってきた。デモ参加者に、人質が空腹で死と対面しているに、ネタニヤフ等は楽しげに食べていたと言った。

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は、彼らが7月7日に二つの爆発物でイスラエル軍を攻撃したことを映した映像を流した。ベイト・ハヌーンの待ち伏せ攻撃で5人のイスラエル兵を殺害し、20人を負傷させた。

*パレスチナ・メディア：バブティスト病院の報告によると、ガザ市東部の混雑するマーケットへのイスラエル軍の攻撃で、2人が死亡し、数人が負傷した。

*スペインの外相：私はカタールの首相兼外相のモハメッド・ビン・アブドゥルラフマン・アール・サーニーと会談し、ガザと西岸地区への暴力を止め、飢餓の終息に向けて協力することを話し合った。わが国は中東の平和に向けて、カタールとの戦略的パートナーシップを深める。

*オックスファム：我々は命を助ける援助物資をガザへの国境で積み上げて、搬入許可を待っている。現在ガザへ入っている物資を質的にも悪く量的にも少なく、基本的必要を満たさない。物資が十分な量でガザに入らなければ、餓死者に数はもっと増えるだろう。

8月26日 4:09 pm

¹ イスラエルはインフルエンサーに大金を払ってガザ・ジェノサイドがないと広めたいのだろうが、今の時点では手遅れで、実に幼稚なやり方である。

² セプティンデは「現在、イスラエルに敵対するは約30国あり、私の国も含めて世界中がイスラエルの敵対している。神は私がイスラエルに味方することを期待されておられる」と言った人物。

³ 1年ほど前に、資金力のある弁護士グループがパレスチナ・クロニクルを「テロリズムを助長する」として、編集幹部2人を訴えた。裁判所は訴えを棄却したが、弁護士グループは虚偽を捏造して裁判を長引かせている。

*EU 外務報道官：イスラエルがナセル総合病院を攻撃して、ジャーナリストと医療従事者を殺害したことは許されざることだ。戦争中のジャーナリストと民間人は、国際法で、保護されなければならないとある。

*イスラエル・メディア：イスラエル関係者によると、イスラエル政府が協議してもよいとする交渉条件には、人質の全員返還と戦争終結が含まれている。ロン・デルメル大臣が戦争終結に向けた政治的次元を含む包括的合意の実現に取り組んでいる。彼は、米国の支援で、ガザ、レバノン、シリアに関する政治的交渉を主導している。

*カン：イスラエル軍はラマッラーで大規模軍事行動を開始した。

8月26日 2:19 pm

*パレスチナ・クロニクル：多くの西側諸国政府でイスラエル・ロビーは依然として影響力を持っているが、今や政治家とシオニスト団体の結びつきは、腐敗と国益への裏切りと同義語になっている。ロバート・インラケシュの小論を読まれたい。[\(Robert Inlakesh, "Dutch Government Resignations over Israel Sanctions Proves EU Complicity in Genocide", Palestine Chronicle, August 26, 2025\)](#)

8月26日 1:47 pm

*パレスチナ・クロニクル：カナダ人フォトジャーナリストのヴァレリー・ジンクがロイター通信を8年で退社した。ガザ地区に関する同通信社の報道を「ジャーナリストへの裏切り」と非難し、同地区で殺害された245人のメディア関係者の死を「正当化し、可能にした」と糾弾している。

8月26日 1:37 pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今朝からのイスラエル軍の攻撃で43人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊の報告では、イスラエル軍のガザ市北部のサファタウィ地区への攻撃で、パレスチナ人5人が死亡し、28人が負傷した。

*ガザ保健省：この24時間で病院へ担ぎ込まれた遺体は75体、負傷者は370人である。2023年10月7日からの累計では、死者数62,819人、負傷者数158,629人となった。

*パレスチナ・メディア：救急救助当局関係者によると、ガザ市北部のサファタウィ地区をイスラエルが攻撃し、複数の負傷者が出ている。

*ロイター通信：ドイツのフリードリッヒ・メルツ首相は、ドイツは今回のパレスチナ国承認運動には参加しないと断った。

8月26日 12:06 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で、女性と子どもを含む少なくとも27人のパレスチナ人が死亡した。占領軍は、ガザ回廊中部と南部の避難民のテントや小屋への爆撃を強化した。飢餓で死亡した人の数は合計303人となった。

8月26日 11:41 am

*アル・ジャジーラ：ネタニヤフ首相に届いた書簡には、ガザ回廊の飢餓の蔓延とイスラエルのガザ住民をいわゆる「人道都市」へ収容する計画に関する懸念が述べられていた。書簡の署名者たちは首相とクネセトに対し、ガザへの食料と医療品の搬入を許可し、停戦合意を実現することを強く求めている。

*パレスチナ・メディア：明け方アル・ブレイジ難民キャンプの中の一軒の家へのイスラエルの空爆で、パレスチナ人3人が死亡した。また、ネツァリム回廊近くで援助物資を求める人々へのイスラエル軍の発砲で、3人が死亡し、数人が負傷した。さらに、ガザ南部でも援助物資を求める人々への攻撃で5人が死亡したと、ナセル総合病院が報告した。

*アイルランド・メディア：EUの元大使や高官など206人が、イスラエルに対し強い措置を講ずるようにEUに求めた。彼らの書簡は、イスラエルのガザ住民強制移住計画、UNRWAの救援物資のガザ搬入の妨害、東エルサレムでの入植地拡大を非難している。彼らはEUがイスラエルに十分な圧力をかけていないことへの失望を表明している。

*イエディオト・アハロノト：野党指導者ヤイル・ラピッドは、ハマスの回答にはスティーヴン・ウィトコフ米特使が提案したことの大半にに応じていると述べた。その意味で合意に至る可能性があるのに、イスラエルは仲介者と交渉していないと言った。

*パレスチナ・メディア：病院筋によると、ハマダ・ワルシュ・アガ（28歳）が飢餓による栄養失調で死亡した。イスラエルは3月2日以降ガザへのクロッシングのすべてを閉鎖し、人道支援物資のガザ搬入を阻止している。国境には援助物資を満杯にしたトラックがいるにもかかわらず、ガザは飢餓で苦しんでいる。僅かな物資が入っているが、飢えている人々のニーズを満たすには遠く及ばない。

*ガザ保健省：病院では輸血用血液ユニットが深刻な規模で不足している。重傷者には輸血が必要だ。飢餓と栄養失調で、輸血キャンペーンに応じる人が減少している。我々は関係者に病院の血液備蓄の増強を要請している。

8月25日 11:57 pm

*チャンネル13：ネタニヤフ首相府は、エヤル・ザミール参謀総長が交渉による合意を前進させることを求めたので、彼を迂回する案を検討している。検討されている案の一つは、参謀総長の上位に役職を作って、軍最高指導部とすることだ。ネタニヤフ等の見方では、ザミールはあまり攻撃的でなく、ガザ占領の意欲も低いと見られている。しかし、ザミールは自分より上位の司令官を受け入れないであろう。首相府は、ザミールが交渉において即時合意することを求めたことに、激怒している。

*イスラエル・メディア：人質家族会は、「明日、街頭へ出て、合意して人質全員返還を実現することを要求する声をあげることを、すべての人々に呼び掛ける。国民みんなで団結して人質返還を求めて闘いましょう。我々は、もう政府がたまたまや捕虜交換合意を妨害することを容認しない」と宣言した。

8月25日 9:04 pm

*チャンネル14：ナセル総合病院を砲撃した兵士たちは、上級司令部と連携し、その承認で実行したと述べている⁴。

*ドイツ外務省：我々はナセル総合病院への攻撃で、ジャーナリスト、救助隊員、民間人が殺害されたことに衝撃を受けている。調査が必要である。

*駐イスラエルドイツ大使：イスラエルによるナセル総合病院への攻撃で、ジャーナリスト、医療従事者、民間人が殺害されたことに、我々は慄然としている⁵。

*トランプ大統領：ガザの状況は恐ろしい。生存している人質は20人以下だろうが、我々は彼らを救出する。（ナセル総合病院への攻撃を質問されて）私はこの状況をよいと思っていない。この悪夢を終わらせる必要がある。

*アル・カッサム旅団：我々は、昨日、ザイトゥーン地区南で占領軍のメルカヴァ戦車を爆発物で攻撃し、イスラエル救援部隊が現場に来るのを目撃した。

*OIC（イスラム諸国機構）最終コミュニケ：我々はパレスチナ人に対する攻撃に関して国連安保理の開催を求める。我々は、カタール、エジプト、米国によるガザ停戦実現への努力を支持する。我々は、イスラエルの非妥協的態度と仲介者の提案を拒否したことを非難する。我々は、国境通路の開放、ガザへの無制限の救援物資の搬入、そしてUNRWAなど国際的救援機関の保護を要求する。我々は、ネタニヤフ首相が無責任に発表した「大イスラエル」を拒否する。我々は最近のジャーナリスト殺害を強く非難する。我々はパレスチナ政府が占領地を統治する必要があると主張する。

*イスラエル・メディア：情報関係者によると、ハーン・ユーニスのナセル総合病院は、同地区への特殊部隊作戦の一環として、攻撃された。政府の調査は、戦車の病院への砲撃に至った命令系統の流れに焦点を当てている。病院への攻撃は上級司令官、場合によっては参謀総長の許可が必要となっている。戦車部隊は命令を実行したが、何故病院への砲撃命令が出たのか、調査が必要である。

⁴ 病院攻撃が国際社会から非難され、政府が民間人殺害の事実があるかどうかを調査すると弁明している。

⁵ これまでドイツも含めて欧州諸国はイスラエルの病院攻撃や民間人殺害には黙っていた。その殺害に自分たちがイスラエルに輸出した兵器が使われていることにも黙っていた。